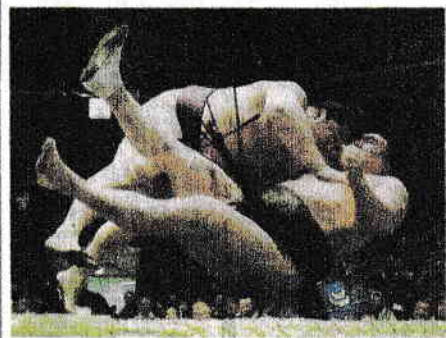


100号に!

2020年4月、
2007年の能登半島地震
後の復興住宅入居者向け発行
した「あした塾」を市民向けの「紡ぐ」
に変えて5年8ヶ月。この100号に到
りました。多くの皆さんのご支援とご協力の
おかげで到達しました。第1号で「過疎化、人
口減、高齢化などが進むこの所をみんなが
どうにかしたい」という思いで「一石を投じ
ました。あした塾は広域に広がりました。そ
して、思いがけず「能登半島地震」が
起きたことで波紋が広がりました。今、私
たちが住む「ふるさと穴水」は困難な状
況の中にあります。あつめて、みんなが
この町のことを考え、それぞれが生き
生きと生きている町に力を発揮する
ことは「声を上げること」「具体的に動くこと」が大事です。



自然 穴水町細野地区で撮影。毎年美しい紅葉の風景が楽しめます。



2020年初場所、横綱白鵬を切っ先で破った一番、2個目の金星。

あした塾 遠藤 関

大相撲の穴水所出身で元小結の遠藤関(35歳)が、長年、穴水所に元氣と喜びを届けてくれたおかげで現役を引退することになった。

引退後は年寄「北陣」(35歳)として追手風部屋で後進の指導に当たるということです。遠藤関は、2013年に幕下付け出しで初土俵に上がり、昭和以降最速の所要3場所で新入幕を果たし、「どんばう髪」での入幕の先駆けとなりました。生涯戦績は527勝494敗88休。幕内在位69場所。準優勝2回。技能賞4回。殊勲賞1回。敢闘賞1回。(種は北陸中日新聞。記事は北陸新聞などを参考にしています。)



白鳥国際集会所で「あつめて」コンサート。皆さん笑顔でした。(1/2)

映画「能登デモクラシー」のリリース版「水ラフン」が石川テレビで12月30日(火)13:50から放映されます。



西澤 慎さん一家と監督も。

映画「能登デモクラシー」のリリース版「水ラフン」が石川テレビで12月30日(火)13:50から放映されます。

10月28日午前、兵庫県神戸市の西澤 慎さん一家が氷所に来てくれました。西澤さんは91歳という高齢で、映画「能登デモクラシー」を観て、息子夫婦と感動して、雪が降らない方に氷井に行く道行くきたいと喜し合。善は急げ！とあった次第です。本当にペンは力強いを見せてくださいました。

過疎の山村が日本全国の皆さんに注目されているので、北国の皆さんの素朴な、飾らない、ナマの姿を人々とのつながりを広げてください。と氷訪問に至る思いを話してくださいました。2日、五百旗本孝男(いおさく ゆきお)監督も来ていました。いろいろと話を弾きました。



崩壊した水源地。北原さん夫婦。

北原久仁香さんご夫婦も 11日の午後、東京の映画館で音声ガイドの仕事などをされている北原久仁香さんご夫婦も来てくれました。北原さんは「能登デモクラシー」に出てきたいろいろな場所を訪ねて来たいと、簡易水道のタンク、地震で崩壊した水源地、そして、沖波十三塚、沖波取などを観て「やぐら崎」で撮影。2日目は、能登ワイン、街役場、多世代交流センター、建設現場、氷火堂、仮設住宅などにも足を運び、新崎のボウチやめぐりす。新崎では地元の方々と「ボウチ」や「やぐらの建ち方」なども聴かれました。気候のいい世元の人たちがとんとん増えてきてびっくりしたと。...

街の発展と議員の進退
来年1月に市長選挙があります。日頃、市政に関心を持っていただく選挙があれば、少しは考えるのではと思います。これは大事なこと。と、そこで、多くの人たちが知っていると思われる、長期(一年以上)にわたって議員活動、議会活動ができていない議員がいます。議員であるが、議員報酬が支給されず、現状はとてつもない苦境にある状況です。明らかに活動が困難なのであれば、1つの決断をしなければいけないのでは無いでしょうか。少なくとも市民の声があります。再来年は市議選があります。この街をどうするのか...

「おぐ」10月号は12月20日頃に発行予定です。(12月議会など)
[訂正] 前回の議員報酬の記事の誤り、能登所は26,000円に訂正しました。

12月議会一般質問は12月9日(火)PM1時半